

## 環境レビュー結果

- (1) 照会番号  
14-029
- (2) プロジェクト名  
太陽光発電
- (3) 実施場所  
ヨルダン マアーン県
- (4) プロジェクト概要  
太陽光発電所の建設
- (5) カテゴリ分類  
カテゴリ B
- (6) カテゴリ分類の根拠  
本プロジェクトは、環境ガイドラインに示される影響を及ぼしやすいセクターに該当せず、また、影響を及ぼしやすい特性及び影響を受けやすい地域あるいはその近傍に立地するプロジェクトに該当しないことから、環境への負の影響が重大でないと判断されるため。
- (7) 環境許認可  
現地国法に基づいて環境影響評価書が作成されており、ヨルダン環境省より環境許認可を取得している。
- (8) 汚染対策  
大気質、水質、騒音について、現地国基準及び国際基準を満たすよう適切な対策が講じられる。その他の汚染対策についても、適切な措置が講じられる。

(9) 自然環境面

本プロジェクトサイト及びその周辺には、現地国法令または国際条約等に定める保護対象地域や貴重種の生息地域等は含まれない。

(10) 社会配慮面

社会面への影響に対して、適切な措置が講じられる。なお、本プロジェクトの実施による非自発的住民移転は発生しない。

(11) 適用国際基準

IFC パフォーマンススタンダード

(12) その他（モニタリング等）

プロジェクト実施者による大気質、水質、騒音等のモニタリングが計画されている。

以上

## 質問事項

質問 1. プロジェクトサイトの住所を記入して下さい。

プロジェクトサイトの住所：ヨルダン・ハシミテ王国 マアーン県 マアーン開発地区 ソーラー・パーク B-7 エリア

質問 2. プロジェクトの内容について簡単に記入して下さい。

5.3 万 kW(交流ベース)の太陽光発電所の建設・操業

質問 3. プロジェクトは、新規に開始するものですか、既の実施しているものですか？既の実施しているものの場合、既に行われているプロジェクトは現地住民等より強い苦情や現地環境当局から改善指導や工事中止・操業停止命令等を受けたことがありますか？

新規     既往(苦情等あり)     既往(苦情等なし)     その他( )

質問 4. プロジェクトに関して、環境影響評価(EIA、EIS等)はプロジェクトを実施する国の法制度上必要ですか。必要な場合、実施または計画されていますか？

要(実施済)     要(実施中・計画中)     不要  
 その他( )

質問 5. 環境影響評価を既の実施されている場合、環境影響評価はプロジェクトを実施する国の環境影響評価制度等に基づき審査・承認を受けていますか？既に承認されている場合、承認年月、承認機関について記載して下さい。

承認済み(附帯条件なし)     承認済み(附帯条件あり)     審査中  
 その他( )

(承認年月: ) (承認機関: )

質問 6. 環境影響評価以外の環境に関する許認可が必要な場合、その許認可名を記載して下さい。また、当該許認可を取得済みですか？

取得済み     取得必要だが未取得     取得不要     その他( )

(許認可名: )

質問 7. 現時点でプロジェクトを特定できない案件(例:特定プロジェクトと関連のない機器等の単体輸出入やリース、承諾時にプロジェクトを特定できないツーステップローン等)ですか？

(Yes /  No)

Yesの場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。  
Noの場合、質問 8 以下にお答え下さい。

質問 8. プロジェクトサイト内または周辺域に以下に示す「影響を受けやすい地域」がありますか？

(Yes / No)

Yes の場合、該当するものをマークして下さい。質問 9 以下にお答え下さい。

No の場合、質問 9 以下にお答え下さい。

- (1) 国立公園、国指定の保護対象地域（国指定の海岸地域、湿地、少数民族・先住民族のための地域、文化遺産等）
- (2) 原生林、熱帯の自然林
- (3) 生態学的に重要な生息地（珊瑚礁、マングローブ湿地、干潟等）
- (4) 国内法、国際条約等において保護が必要とされる貴重種の生息地
- (5) 大規模な塩類集積あるいは土壌浸食の発生する恐れのある地域
- (6) 砂漠化傾向の著しい地域
- (7) 考古学的、歴史的、文化的に固有の価値を有する地域
- (8) 少数民族あるいは先住民族、伝統的な生活様式を持つ遊牧民の人々の生活区域、もしくは特別な社会的価値のある地域

質問 9. プロジェクトにおいて以下に示す特性 が予定されていますか？

(Yes / No)

Yes の場合、該当する特性の規模を記載して下さい。また、質問 10 以下にお答え下さい。

No の場合、質問 11 以下にお答え下さい。

- (1) 非自発的住民移転 (規模: 人)
- (2) 地下水揚水 (規模: m<sup>3</sup>/年)
- (3) 埋立、土地造成、開墾 (規模: 190 ha)
- (4) 森林伐採 (規模: ha)

質問 10. プロジェクトを実施する国の環境影響評価制度において、上記 (1) ~ (4) に該当する特性及びその規模が、プロジェクトの環境影響評価を実施する根拠になっていますか？

- 根拠となっている
- 根拠となっていない
- その他 ( )

質問 11. 貿易保険の対象となる輸出、貸付又は投資等の金額（保険価額）が、総プロジェクトコストの 5%以下または 10 百万 SDR 相当円以下ですか？(既往の同一プロジェクトへの追加的な輸出、貸付又は投資等の場合は累積額とします。)

(Yes / No)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

No の場合、質問 12 以下にお答え下さい。

質問 12. 環境影響が軽微なもしくは悪化が予見されないプロジェクト（例：既存設備のメンテナンスのプロジェクト、拡張を伴わないリハビリ、追加設備投資を伴わない権益取得）に該当しますか？

(Yes / No)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

No の場合、質問 13 以下にお答え下さい。

質問 13. 以下に掲げる特定セクターに該当するプロジェクトですか？

(Yes / No)

Yes の場合、該当するセクターをマークして下さい。また、質問 14 にお答え下さい。  
No の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

- (1) 鉱山
- (2) 石油・天然ガス開発
- (3) パイプライン
- (4) 鉄鋼業（大型炉を含むもの）
- (5) 非鉄金属 製錬
- (6) 石油化学（原料製造。コンビナートを含む）
- (7) 石油精製
- (8) 石油・ガス・化学物質ターミナル
- (9) 紙、パルプ
- (10) 有害・有毒物質製造・輸送（国際条約等に規定されているもの）
- (11) 火力発電
- (12) 原子力発電
- (13) 水力発電、ダム、貯水池
- (14) 送変電・配電（大規模非自発的住民移転、大規模森林伐採、海底送電線を伴うもの）
- (15) 道路、鉄道、橋梁
- (16) 空港
- (17) 港湾
- (18) 下水・廃水処理（影響を及ぼしやすい 特性を含むか、影響を受けやすい地域に立地するもの）
- (19) 廃棄物処理・処分
- (20) 農業（大規模な開墾、灌漑を伴うもの）
- (21) 林業、植林
- (22) 観光（ホテル建設等）

質問 14. プロジェクトの規模（概略開発面積、施設面積、生産量、発電量等）について記入して下さい。また、プロジェクトを実施する国において、そのプロジェクトの規模が大きいことを理由として環境影響評価が必要となるかどうかについても記入して下さい。

プロジェクト概要は以下の通りです。また、ヨルダン環境保護法に基づき、プロジェクトの規模に拘わらず、全ての発電所建設において環境影響評価が必要となります。

発電容量	5.3 万 kW(交流ベース) / 6.6 万 kW(直流ベース)
年間発電量	約 160 GWh
太陽光パネル枚数	680,000 枚
太陽光パネルタイプ	薄膜型 CdTe 太陽電池モジュール(米国 First Solar 社製)
敷地面積	約 1.9 平方キロメートル
必要水量	500 立方メートル/日 以下(主に稼働期間中の太陽光パネル掃除に使用)
送電線長	1km (プロジェクトサイトから変電所迄の距離)
変電所	33kV/132kV (NEPCO 所有)
状態	土漠
動植物の生息	動植物の生息は乏しく、何れも貴重種ではない。